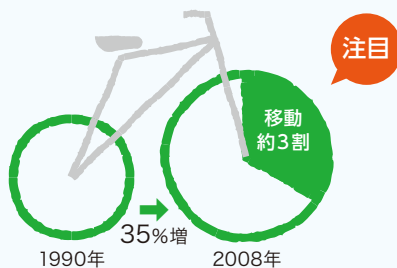


環境にやさしい自転車は カッコイイ

環境省は「チャレンジ25キャンペーン」の一環として、「移動」を「エコ」に。」をテーマに、よりCO₂排出量の少ない「移動」にチャレンジする「**smart move**～地球にやさしい移動にチャレンジ!～」キャンペーンを、2010年12月に開始しました。その背景には、家庭部門のCO₂排出量が1990年比で約35%増加しており、日本の目標値である温室効果ガスの排出量25%削減を達成するには、日々の生活でのライフスタイルを見直すことが欠かせない状況があります。特に、生活関連部門の約3割が「移動」に伴う排出であり、移動手段を見直すことは高い削減効果につながると考えられます。

近畿地方環境事務所では、「smart move」が推進する5つの取り組みの中で、「**自転車の利用促進**」に着目し、地域が取り組む「smart move」のキャンペーンの一環として、これを「**きんぎbikebiz**」として命名し位置づけました。

生活関連部門のCO₂排出量



「移動」を「エコ」に。

smart move 「smart move」って?

通勤・通学・買い物・旅行など、私たちは、毎日どこかへ出かけます。そんな日々の「移動」を「エコ」にする新たなライフスタイルの提案です。

「smart move」が推進する5つの取組

- ① 公共交通機関を利用しよう
- ② 自転車、徒歩を見直そう
- ③ 地域や企業の移動・交通におけるCO₂削減の取組に参加しよう
- ④ 長距離移動を工夫しよう
- ⑤ 自動車利用を工夫しよう

<http://www.challenge25.go.jp/smartmove/>



「smart move」の取り組みの1つに、CO₂を排出しない自転車を移動手段として選択することが推奨されています。また、近畿地域では低炭素社会の実現に向け、すでに多くの自治体や企業、NPOや市民団体などが自転車利用促進の取り組みを始めています。「きんぎbikebiz」はこれらの取り組みを支援する近畿地方環境事務所のキャンペーンです。

ロゴマークは、丸や三日月型で近畿2府4県を表現し、自転車を通じて近畿全体が繋がっていくことを表しています。

きんぎbikebiz 4つのチャレンジ



自転車の持つ機動性、利便性を見直し、日常生活のみならず、観光やビジネスなどに利用する取り組み



日常的な通勤、休日の趣味やスポーツ、ファッションに取り入れて、エコで健康的なライフスタイルを普及させる取り組み



自転車は環境にやさしい乗り物であることから、低炭素社会実現の第一歩として、自転車利用に適したまちづくりを推進する取り組み



放置自転車問題などを通して、ゴミ問題や循環を考え、自転車の6Rを推進する取り組み